Vol.1

アイでつながろう！

～安威地区まちづくりワークショップニュース～

気軽に参加できるまちづくり



9月5日（土）第1回 ワークショップ
「安威地区ってどんなとこ？」を行いました！

「アイでつながろう！気軽に参加できるまちづくり」をかけ声に、全3回のワークショップがはじまりました。第1回目となる今回のテーマは「安威地区ってどんなとこ？」。参加者は32名と大変多くの方が集まりました。安威地区自治会連絡協議会会長のあいさつ、茨木市からの趣旨説明のあと、5つのテーブルに分かれて意見交換。その後、各グループで話し合った内容を発表し、参加者全員で意見を共有しました。

地域や地域活動の**魅力は、「自然環境が豊か」「史跡や歴史が多く残っている」「つながりがある」「こどもを大切にする」「行事が魅力的、残っている」**など、一方、**課題は、「交通が不便」「遊ぶ場所・こどもの居場所が少ない」「集まる場所や機会が少ない」「交流がない・つながりの減少」「高齢化や担い手不足」**などが、参加した皆さんからの意見。第2回目は、これらの意見をふまえて、“気軽に参加できるまちづくり”に向けたアイデアを出しあっていきます。皆さん、ぜひ次回もご参加ください！


協議会会長よりあいさつ


地域コミュニティ課長よりあいさつ


市よりワークショップの趣旨説明


アイスブレーク


ワークショップの進め方説明


A グループグループワーク


B グループグループワーク


C グループグループワーク


D グループグループワーク


E グループグループワーク


A グループ発表


B グループ発表


C グループ発表


D グループ発表


E グループ発表



全体のまとめ

◆ 主　催：
安威地区自治会連絡協議会・茨木市地域コミュニティ課

第１回ワークショップ　実施概要





開催日時・参加者

- 日時:令和 8 年 9 月 5 日(土)10 時 00 分～12 時 00 分
- 場所:安威公民館
- 参加者:32 名(茨木市等を除く)

プログラム

① あいさつ｜安威地区自治会連絡協議会会長
② ワークショップ開催の趣旨説明･進行説明
③『地域と地域活動の魅力と課題』について意見交換
④ グループワーク結果の共有、全体での意見交換
⑤ 次回の予定、アンケート

「安威地区ってどんなとこ？」ワークショップまとめ

	地域	地域活動
魅力	● 自然環境が豊か・多い ✧ 自然が残っている、環境がよい、適度に田舎 ✧ 静かで住みやすい ● 史跡や歴史が多く残っている ✧ 阿為神社がある、蹴鞠がすごい ● こどもの学習環境・学習素材が豊富 ✧ 色々素材がある・食育（田植え、稲刈り） ✧ 児童が少ないからこその授業 ● その他 ✧ 災害に強い、交通が便利 ✧ 大学との連携がある （追手門学院大学子ども交流部との交流）	● つながりがある ✧ コミュニティ、結束力がある ✧ 親切、頼りになる、あいさつがある ● こどもを大切にする ✧ こどものためにはみなさん協力的 ✧ 地域の方が学校の活動に協力的 ● 行事が魅力的・残っている ✧ 行事へ参加しやすい・自治会活動の充実 ✧ こどもが楽しめるイベントがある ✧ 歴史的行事がある ● お年寄りが元気
課題	● 交通が不便 ✧ バスが少ない、道が狭い、広すぎて移動が大変 ● 少子化 ● 遊ぶ場所・こどもの居場所が少ない ● 集まる場所や機会が少ない ✧ 集う場所が少ない、集う場所が遠い ✧ 商業施設が少ない、食事をする所が少ない ● 開発できない ✧ 市街化調整区域 ● 耕作放棄地・空き家等が増加 ● 野生動物が出る	● 交流がない・つながり減少 ✧ ご近所づきあいがあまりない→地域間で差 ✧ 世代交流の場が少ない ● 参加者の減少 ✧ 自治会加入者、活動参加者減少 ● 高齢化や担い手不足 ● 地域組織のあり方を考えたい ✧ PTA がなくなった ✧ 自治会がないところがある ✧ 色々な役が偏りがち、会議のメンバーや意見がいつも同じ ● 防災 ✧ 防災対策の基本づくりが必要
提案等	● アイのみんなの乗合い TAXI ● 小学校のグラウンドを開放する ● みんなで安全に使える場所 ● 大学との連携	● 行事の継続 ● あいさつ活動 ● 新旧住民や若い世代とつながる工夫 ● 地域が一つになる方法

次回、第 2 回ワークショップは 11 月 14 日(土) 10:00～安威公民館にて
「安威地区のこれからのまちづくりを考えよう！」をテーマに開催します！